

目に見えないからこそ設備が重要！

給水システムと災害時対応の実践 / ウハウ

団地再生テクニカル講座（第16回）2019年2月22日開催



団地に暮らす方にとって、専門知識が必要となる為厄介なのが設備の問題。今回は、目には見えないがいざという時に劣化や不具合が大きな問題となる設備の問題を皆さんと一緒に考えていきたいと思います。

前半は、最近増加中の増圧直結給水システムへの変更に関して、その進め方、問題点、メリット等を分かりやすく解説頂きます。

後半は、災害時の対応に関して、「在宅避難3日間運用ノート」を参考に、設備の専門家のお立場から解説頂きます。

是非ご参加頂き、これからの団地ライフでのサステナブルな住環境作りのご参考にして頂きたいと思っております。

一般社団法人 団地再生支援協会
会 長 松村 秀一
技術普及部会長 井上 均

日時 2019年2月22日(金)

13:15 受付開始

13:30~開会挨拶

13:35~15:00 演題①(質疑応答10分含む)

15:00~15:10 休憩

15:10~16:30 演題②(質疑応答10分含む)

16:40~18:10 懇親会

参加費 2000円(懇親会費2000円別)

定員 30名(申込期限2/15日まで)

会場 ちよだプラットフォームスクエア 401会議室

東京都千代田区神田錦町3-21 ちよだプラットフォームスクエア

TEL: 03-3233-1511



演題1 増圧直結給水システムへの変更に関して

講師 町田 信男 氏

13:35~15:00

○給水方式の仕組みと概要

○水道事業者の直結化対応

○直結化への変更時の注意事項



町田 信男(まちだ のぶお)
(有)トム設備設計 取締役所長
[略歴]
1968年より建築設備工事に携わり
1983年よりマンションの赤水対策などに取り組み
1986年にマンション設備改修の専門会社を共同設立
1996年に独立し設備改修設計事務所を主宰
2000年に有限会社に改組し現在に至る
[設備改修設計業務]
調査診断・長期修繕計画策定・基本計画・改修設計・施工者選定協力・改修工事監理について、管理組合と協働作業を行っている。
[所属研究団体]
(公社)日本建築家協会メンテナンス部会、(一社)日本マンション学会、(一社)クリーンコンサルタント連合会

演題2 マンション被災時の設備被害診断

講師 宮良 拓百 氏

15:10~16:30

○被災時の集合住宅における設備被害

○設備の診断方法

○在宅避難3日間運用ノートのご紹介



宮良拓百(みやなが たくも)
株式会社ジェス 専務取締役
【略歴】
・東京電機大学大学院先端科学技術研究科博士後期課程修了、博士(工学)。
・2008年、株式会社ジェス入社。建築設備に係わる調査研究・コンサルタント業務に従事。入社以来、国土交通省、国土技術政策総合研究所等の防災対策等に関する委託調査に携わる。防災に関する調査研究のみならず、断熱改修による健康向上効果、地域エネルギーに関する調査、スーパーエコスクールの改修計画等に携わるなど、調査研究は多岐にわたる。
・(公社)空気調和・衛生工学会論文賞(学術論文部門)を2度受賞。

申込先 一般社団法人 団地再生支援協会

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-21 ちよだプラットフォームスクエア

電話 03-5259-8420

FAX 03-6866-8925

Email info@danchisaisei.org

申込用紙に記入の上 FAXまたはメールでお申し込み下さい